

2026年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年5月15日

上場会社名 株式会社 クレディセゾン 上場取引所 東
コード番号 8253 URL <https://www.saisoncard.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役（兼）社長執行役員C00 （氏名） 水野 克己
問合せ先責任者 （役職名） 経営企画部長 （氏名） 宮脇 雅史 TEL 03-3988-2110
定時株主総会開催予定日 2026年6月17日 配当支払開始予定日 2026年6月18日
有価証券報告書提出予定日 2026年6月16日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

| | 純収益 | | 事業利益 | | 税引前利益 | | 当期利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 当期包括利益 合計額 | |
|----------|---------|------|---------|------|--------|------|--------|------|----------------------|------|---------------|-------|
| | 百万円 | ％ | 百万円 | ％ | 百万円 | ％ | 百万円 | ％ | 百万円 | ％ | 百万円 | ％ |
| 2026年3月期 | 472,770 | 11.8 | 101,999 | 8.9 | 91,190 | △1.7 | 63,595 | △5.6 | 62,751 | △5.5 | 97,020 | 46.5 |
| 2025年3月期 | 422,818 | 16.9 | 93,621 | 30.1 | 92,786 | △5.3 | 67,350 | △8.1 | 66,397 | △9.0 | 66,220 | △29.8 |

| | 基本的1株当たり 当期利益 | | 希薄化後 1株当たり当期利益 | | 親会社所有者帰属持分 当期利益率 | | 資産合計 税引前利益率 | | 純収益 事業利益率 | |
|----------|------------------|---|-------------------|---|---------------------|---|----------------|---|--------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |
| 2026年3月期 | 432.17 | | 431.65 | | 8.6 | | 1.9 | | 21.6 | |
| 2025年3月期 | 423.02 | | 422.19 | | 9.4 | | 2.1 | | 22.1 | |

（参考）持分法による投資損益 2026年3月期 12,768百万円 2025年3月期 13,030百万円

（注）純収益は収益から原価を控除して算出した指標であり、事業利益は当社グループが定める経常的な事業の業績を測る利益指標です。

（2）連結財政状態

| | 資産合計 | | 資本合計 | | 親会社の所有者に 帰属する持分 | | 親会社所有者 帰属持分比率 | | 1株当たり親会社 所有者帰属持分 | |
|----------|-----------|---|---------|---|--------------------|---|------------------|---|---------------------|---|
| | 百万円 | 円 | 百万円 | 円 | 百万円 | 円 | ％ | ％ | 円 | 銭 |
| 2026年3月期 | 4,953,204 | | 776,564 | | 761,657 | | 15.4 | | 5,303.12 | |
| 2025年3月期 | 4,671,143 | | 719,028 | | 705,678 | | 15.1 | | 4,740.04 | |

（3）連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | | 投資活動による キャッシュ・フロー | | 財務活動による キャッシュ・フロー | | 現金及び現金同等物 期末残高 | |
|----------|----------------------|---|----------------------|---|----------------------|---|-------------------|---|
| | 百万円 | 円 | 百万円 | 円 | 百万円 | 円 | 百万円 | 円 |
| 2026年3月期 | △137,657 | | △25,970 | | 140,092 | | 113,654 | |
| 2025年3月期 | △249,174 | | △15,252 | | 297,251 | | 139,399 | |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 （合計） | 配当性向 （連結） | 親会社所有者 帰属持分配当 率（連結） |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------|--------------|---------------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | ％ | ％ |
| 2025年3月期 | — | 0.00 | — | 120.00 | 120.00 | 18,062 | 28.4 | 2.7 |
| 2026年3月期 | — | 0.00 | — | 130.00 | 130.00 | 18,849 | 30.1 | 2.6 |
| 2027年3月期（予想） | — | 0.00 | — | 160.00 | 160.00 | | 30.4 | |

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

| | 純収益 | | 事業利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 基本的1株当たり 当期利益 | |
|----|---------|-----|---------|-----|----------------------|------|------------------|---|
| | 百万円 | ％ | 百万円 | ％ | 百万円 | ％ | 円 | 銭 |
| 通期 | 507,500 | 7.3 | 110,000 | 7.8 | 75,500 | 20.3 | 525.68 | |

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 2026年3月期 | 185,444,772株 | 2025年3月期 | 185,444,772株 |
| 2026年3月期 | 41,820,533株 | 2025年3月期 | 36,568,920株 |
| 2026年3月期 | 145,199,977株 | 2025年3月期 | 156,962,432株 |

(注) 1 持分法適用会社が所有する当社株式の当社帰属分を自己株式数に含めております。

(期末自己株式数：2026年3月期 1,368,074株、2025年3月期 1,647,742株)

- 2 基本的1株当たり当期利益（連結）の算定上の基礎となる株式数については、添付資料16ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（6）連結財務諸表に関する注記事項（1株当たり情報）」をご参照下さい。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|---------|------|--------|------|--------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期 | 343,857 | 10.9 | 55,536 | 17.7 | 62,061 | 13.3 | 54,811 | 4.2 |
| 2025年3月期 | 310,066 | 9.2 | 47,181 | 24.6 | 54,783 | 18.7 | 52,617 | 46.5 |

(参考) 取扱高 2026年3月期 11,448,027百万円 2025年3月期 10,888,205百万円

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期 | 373.80 | — |
| 2025年3月期 | 331.84 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 |
|----------|-----------|--|---------|--|--------|--|----------|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | | 円 銭 |
| 2026年3月期 | 4,223,468 | | 528,611 | | 12.5 | | 3,645.79 |
| 2025年3月期 | 4,111,773 | | 507,540 | | 12.3 | | 3,371.83 |

(参考) 自己資本 2026年3月期 528,611百万円 2025年3月期 507,540百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 364,500 | 6.0 | 59,500 | 7.1 | 66,000 | 6.3 | 44,000 | △19.7 | 303.46 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 財政状態及び経営成績に関する説明 (b) 次期の見通し」をご参照下さい。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は決算発表後、速やかに当社ホームページに掲載いたします。

(決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2026年5月15日（金）に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容（動画）については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 財政状態及び経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する分析 | 4 |
| (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結財政状態計算書 | 5 |
| (2) 連結損益計算書 | 6 |
| (3) 連結包括利益計算書 | 7 |
| (4) 連結持分変動計算書 | 8 |
| (5) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (6) 連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (表示方法の変更) | 11 |
| (セグメント情報) | 12 |
| (売却目的で保有する資産) | 14 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 15 |
| 4. 個別財務諸表 | 16 |
| (1) 貸借対照表 | 16 |
| (2) 損益計算書 | 18 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 19 |
| 5. その他 | 21 |
| (1) 役員の異動 | 21 |
| (2) その他 | 21 |

1. 経営成績等の概況

(1) 財政状態及び経営成績に関する説明

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復が続いております。一方、中東情勢の影響や米国の通商政策をめぐる動向、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響などが、わが国の景気を下振れさせるリスクとなっております。また、金融資本市場の変動等の影響も十分に留意する必要があります。

当社は「サービス先端企業」を経営理念に、お客様の利便性を徹底的に追求し、系列や業態などの枠組みを超えた多様な提携パートナーとともに革新的なサービスを創造し続けております。当社グループを取り巻く経営環境は、中東情勢の影響、米国の通商政策をめぐる動向や物価上昇の継続、金融資本市場の変動の影響に留意が必要な状況であることに加えて、先進的テクノロジーの活用や異業種参入によって新たな金融サービスが次々と創出されるなど、企業間競争が激しさを増すものと予想されます。このような経営環境の中、当社グループは、2030年に目指す姿として、『GLOBAL NEO FINANCE COMPANY～金融をコアとしたグローバルな総合生活サービスグループ～』を掲げ、「Innovative」「Digital」「Global」を基本コンセプトとした、「総合生活サービスグループ」への転換に向けて、グループや提携先と「セゾン・パートナー経済圏」の確立に注力し、グループ企業間の事業シナジーによる他社にはない価値の創造を目指しております。加えて、お客様のあらゆる困りごとを、親切に適切に素早く解消することで顧客満足度向上に努めております。既存事業においては、「ペイメント事業の構造改革」「ファイナンス事業の安定的な成長及び新たな事業領域への進出」「グローバル事業のスケールアップ」を重点方針とする成長戦略を実行し、さらなる成長拡大を図っております。

また、当社は2021年9月に策定したデジタルトランスフォーメーション戦略(CSDX戦略)における取り組みが評価され、2025年4月に経済産業省、東京証券取引所及び独立行政法人情報処理推進機構が、東京証券取引所に上場している企業の中から、企業価値の向上につながるDXを推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用の実績が表れている企業を選定する「デジタルトランスフォーメーション銘柄(DX銘柄)」に3年連続で選定されました。さらに、2025年9月にCSDX戦略の新たなフェーズとして、CSAX戦略(Credit Saison AI Transformation)を策定し、OpenAI, Inc. が提供する企業向け生成AIサービス「ChatGPT Enterprise」を全社員に導入いたしました。AIの利活用を前提とした全社的な業務の再設計を推進し、生産性と創造性の両立を図ることで、より一層の業務効率化とお客様体験の向上を目指してまいります。

当連結会計年度は、「ペイメント事業」「リース事業」「ファイナンス事業」「不動産関連事業」「エンタテインメント事業」が伸長した結果、純収益は4,727億70百万円(前期比11.8%増)、事業利益は1,019億99百万円(前期比8.9%増)となりました。一方、アミューズメント事業に係る損失の計上等により、親会社の所有者に帰属する当期利益は627億51百万円(前期比5.5%減)となりました。

(a) 経営成績

当連結会計年度における経営成績は次のとおりです。なお、純収益は収益から原価を控除して算出した指標であり、事業利益は当社グループが定める経常的な事業の業績を測る利益指標です。

| | | | | (単位:百万円) | (単位:円) |
|---------|---------|---------|--------|----------------------|------------------|
| | 純収益 | 事業利益 | 税引前利益 | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | 基本的1株当たり 当期利益 |
| 当連結会計年度 | 472,770 | 101,999 | 91,190 | 62,751 | 432.17 |
| 前連結会計年度 | 422,818 | 93,621 | 92,786 | 66,397 | 423.02 |
| 伸び率 | 11.8% | 8.9% | △1.7% | △5.5% | 2.2% |

当連結会計年度におけるセグメントの業績は次のとおりです。

また、当連結会計年度より、2025年6月に行った組織改定に伴い、「ペイメント事業」に含まれていた家賃保証事業を「ファイナンス事業」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、セグメント変更に伴い、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に組替えて表示しております。

| | 純収益 | | | 事業利益又は事業損失(△) | | |
|-----------|-------------|-------------|-------|---------------|-------------|-------|
| | 前連結 会計年度 | 当連結 会計年度 | 伸び率 | 前連結 会計年度 | 当連結 会計年度 | 伸び率 |
| ペイメント | 252,815 | 277,229 | 9.7% | 30,065 | 30,625 | 1.9% |
| リース | 13,346 | 14,782 | 10.8% | 4,110 | 4,670 | 13.6% |
| ファイナンス | 72,560 | 82,715 | 14.0% | 38,938 | 47,306 | 21.5% |
| 不動産関連 | 28,295 | 31,260 | 10.5% | 16,273 | 19,240 | 18.2% |
| グローバル | 51,520 | 62,438 | 21.2% | 3,384 | △1,428 | — |
| エンタテインメント | 6,665 | 7,026 | 5.4% | 1,420 | 2,590 | 82.3% |
| 計 | 425,203 | 475,452 | 11.8% | 94,191 | 103,005 | 9.4% |
| 調整額 | △2,385 | △2,682 | — | △570 | △1,006 | — |
| 連結 | 422,818 | 472,770 | 11.8% | 93,621 | 101,999 | 8.9% |

(注) 各セグメントの純収益及び事業利益又は事業損失(△)は、セグメント間取引消去前の数値を記載しております。

<ペイメント事業>

GOLDカード以上のプレミアム層及び法人（個人事業主・SME（Small and Medium Enterprises：中小企業））を中心に高稼働・高単価の顧客の獲得・育成に戦略的に注力し、収益性の高い顧客基盤の構築を通じて競争優位性の確立を図りました。リボルビング払いに関する手数料改定や、未稼働会員へのカードサービス手数料導入の効果が着実に顕在化しており、さらなる収益機会の最大化に寄与しております。また、デジタル領域の(同)DMM.com、ならびにリアルチャネルのベシアグループとの協業により、顧客基盤の裾野拡大に貢献しております。加えて、AIの活用やDXにより組織・業務の簡素化を推進し、オペレーション効率の向上とコスト構造の最適化を図りました。UI/UXの改善や市況に応じたサービス改定も順次実施し、顧客満足度の向上とメインカード化の促進に取り組んでおります。法人領域においては、SMEマーケットへの資源投下に加え、グループ及び提携先との営業連携を強化することで、ビジネスカードと法人関連商材のクロスセルの取り組みを加速させ、法人マーケットのシェア拡大を着実に進めております。これらの取り組みにより、ペイメント事業は安定的な収益基盤を維持しつつ、持続的な成長に向けた事業ポートフォリオの強化を着実に進めております。

以上の結果、当連結会計年度における主要指標は、新規カード会員数は141万人（前期比2.3%増）、カード会員数は2,180万人（前期末比6.9%減）、カードの年間稼働会員数は1,358万人（前期比0.3%増）となりました。また、ショッピング取扱高は6兆1,860億円（前期比3.3%増）、カードキャッシング取扱高は1,463億円（前期比5.1%減）、ショッピングのリボルビング残高は5,079億円（前期末比3.6%増）、カードキャッシング残高は1,908億円（前期末比0.9%減）となりました。

当連結会計年度における純収益は、2,772億29百万円（前期比9.7%増）、事業利益は306億25百万円（前期比1.9%増）となりました。

<リース事業>

事業者の設備投資計画に合わせ、OA通信機器を中心としたファイナンスリースや、厨房機器のメンテナンス付きリースなどを推進しております。既存主力販売店への営業活動深耕・関係構築に加え、新たに大型販売店との取扱を開始し、当連結会計年度における取扱高は1,881億円（前期比25.0%増）、純収益は147億82百万円（前期比10.8%増）、事業利益は46億70百万円（前期比13.6%増）となりました。

<ファイナンス事業>

信用保証事業、ファイナンス関連事業から構成されております。

信用保証事業では、金融機関向け「フリーローン」・「住宅ローン保証」の拡大、多様な資金使途にも対応し、地域金融機関等とのきめ細かな連携体制の構築に努めました。その結果、当連結会計年度における保証残高（金融保証負債控除前）は1兆655億円（前期末比42.8%増）となりました。

ファイナンス関連事業では、「フラット35」及び「セゾンの資産形成ローン」については従来同様、良質な資産の積み上げに取り組みました。「フラット35」について、当連結会計年度の実行金額は1,077億円（前期比35.3%増）、サービシング債権残高等は1兆3,853億円（前期末比1.7%増）となりました。「セゾンの資産形成ローン」については、高年収顧客を中心とした良質な債権の積み上げに取り組みましたが、当連結会計年度の実行金額は1,295億円（前期比13.3%減）、貸出残高は7,096億円（前期末比2.8%減）となりました。

以上の結果、当連結会計年度におけるファイナンス事業の債権残高は1兆3,355億円（前期末比6.5%増）、当連結会計年度における純収益は827億15百万円（前期比14.0%増）、事業利益は473億6百万円（前期比21.5%増）となりました。

<不動産関連事業>

不動産事業、不動産賃貸事業等から構成されております。当連結会計年度は、堅調な市況を背景に、販売が順調に推移し、純収益は312億60百万円（前期比10.5%増）、事業利益は192億40百万円（前期比18.2%増）となりました。

<グローバル事業>

インド・東南アジア・ラテンアメリカ地域にてアンダーサーブド層をメインターゲットとしたレンディング事業、Fintech及びWeb3領域を中心に有望なスタートアップやVCファンドへの投資を行うインベストメント事業を展開しております。

インドのKisetsu Saison Finance (India) Pvt. Ltd.では、ダイレクトレンディングを注力領域として位置付け、良質な債権基盤の構築と残高の拡大を継続しております。特に支店や販売代理店を活用した貸付（ブランチレンディング）においては、有担保ローンが着実に伸長しました。リスク管理体制の強化のもと、信用リスクのコントロールに留意した運営を継続した結果、ポートフォリオの最適化と収益性の改善が進んでおります。以上の結果、当連結会計年度での債権残高（貸倒引当金控除前）は3,730億円（前期末比21.7%増）となりました。

ベトナムのHD SAISON Finance Co., Ltd.では、引き続き債権残高の堅調な拡大と債権の良質化に努めております。

ブラジルのレンディング子会社では、事業拡大を見据え、事業開発・組織体制の両面から基盤強化を続けており、現地パートナーとの提携戦略を通じて、投融資実績を着実に積み上げております。

以上の結果、当連結会計年度の純収益は624億38百万円（前期比21.2%増）、一方、当期までに計上していたインドネシアのレンディング事業における事業環境の変化に伴う貸倒コストの追加や、インベストメント事業における評価損の計上等により、事業損失は14億28百万円（前期は事業利益33億84百万円）となりました。

<エンタテインメント事業>

アミューズメント事業等から構成されております。マーケット規模の拡大により、各種ライブ、公演が好調に推移し、当連結会計年度は、純収益は70億26百万円（前期比5.4%増）、事業利益は25億90百万円（前期比82.3%増）となりました。

(b)次期の見通し

当社グループは、2030年に目指す姿として、「GLOBAL NEO FINANCE COMPANY～金融をコアとしたグローバルな総合生活サービスグループ～」を掲げ、単なるファイナンスカンパニーの領域に留まることなく、“お客さまニーズを起点”としたパートナーシップにより、「セゾン・パートナー経済圏」を構築し、ギブ&テイクが成り立つ関係を築きながら、グローバルにシナジーの発揮を目指してまいります。2030年に目指す姿の実現、「セゾン・パートナー経済圏」の構築を確かなものとするため、「国内事業の徹底的な筋肉質化」「各事業を加速させる銀行機能の活用と金融機能の増強」「インドを起点としたユニークなグローバル展開の進化と国内・海外双方向の融合」「事業戦略と連動した社員の成長と経営基盤の強化」を重点方針とする2027年3月期までの中期経営計画の最終年度として次の重点事項に取り組めます。

- ・ペイメント事業の持続的成長
- ・ファイナンス事業の安定的な成長
- ・グローバル事業の持続的成長に向けた基盤強化
- ・与信管理・回収体制強化による債権の健全化及び業務効率化による生産性向上

以上を踏まえ、来期の連結業績予想は、純収益5,075億円、事業利益1,100億円、親会社の所有者に帰属する当期利益755億円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債、資本の状況

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末と比較して2,820億61百万円増加し、4兆9,532億4百万円となりました。これは主に、ショッピング取扱高の増加及びファイナンス関連債権残高の増加等により営業債権及びその他の債権が2,496億1百万円増加し、その他の金融資産が376億40百万円増加した一方で、現金及び現金同等物が257億45百万円減少したことによるものです。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して2,245億24百万円増加し、4兆1,766億40百万円となりました。これは主に、社債及び借入金が1,784億46百万円増加し、その他金融負債が243億39百万円増加し、その他の負債が124億56百万円増加したことによるものです。

当連結会計年度末の資本合計は、前連結会計年度末と比較して575億36百万円増加し、7,765億64百万円となりました。これは主に、利益剰余金が510億97百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動に使用したキャッシュ・フローは、1,376億57百万円の支出（前連結会計年度は2,491億74百万円の支出）となりました。

これは主に、税引前利益911億90百万円の計上による収入、支払利息による490億50百万円の収入がある一方で、営業債権及びその他の債権の純増額2,588億9百万円の支出によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動に使用したキャッシュ・フローは、259億70百万円の支出（前連結会計年度は152億52百万円の支出）となりました。

これは主に、定期預金の払戻による174億9百万円の収入、貸付金の回収による155億24百万円の収入がある一方で、定期預金の預入による176億43百万円の支出、投資不動産の取得による331億8百万円の支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動により得られたキャッシュ・フローは、1,400億92百万円の収入（前連結会計年度は2,972億51百万円の収入）となりました。

これは主に、長期借入金の返済による3,107億50百万円の支出及びコマーシャル・ペーパーの純減額1,053億8百万円の支出がある一方で、長期借入れによる4,277億65百万円の収入、社債の発行による1,120億43百万円の収入によるものです。

以上の結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して、257億45百万円減少し、1,136億54百万円となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では企業体質の強化と継続的な事業拡大に向けた取り組みが、株主価値の増大のために重要であると考えております。利益還元については、「2024-2026年度クレディセゾングループ中期経営計画」に掲げたとおり、安定的かつ継続的な配当方針を堅持し、配当性向30%以上を目指します。自己株式の取得につきましては、財務規律の維持を前提に、2024年5月16日から2025年10月1日までの期間において、総額700億円の取得を完了しております。今後とも、資本効率及び市場環境を踏まえ、機動的な実施を検討してまいります。

このような方針のもと、2026年3月期の連結業績を踏まえ、期末配当金は1株当たり130円とする予定です。また、次期の配当につきましては、業績予想等を踏まえ、1株当たり160円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、グローバル展開の加速に向けた経営基盤強化等を目的とし、2019年3月期よりIFRSを適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|--------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 139,399 | 113,654 |
| 営業債権及びその他の債権 | 3,615,701 | 3,865,302 |
| 棚卸資産 | 170,309 | 176,379 |
| 営業投資有価証券 | 96,364 | 102,246 |
| 投資有価証券 | 62,587 | 58,643 |
| その他の金融資産 | 44,436 | 82,076 |
| 有形固定資産 | 29,253 | 25,055 |
| 使用権資産 | 14,998 | 6,636 |
| 無形資産 | 127,125 | 114,657 |
| 投資不動産 | 168,243 | 193,593 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 140,220 | 143,658 |
| 繰延税金資産 | 40,117 | 35,285 |
| その他の資産 | 20,966 | 22,248 |
| 売却目的で保有する資産 | 1,419 | 13,766 |
| 資産合計 | 4,671,143 | 4,953,204 |
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 283,171 | 289,427 |
| 金融保証負債 | 8,714 | 8,554 |
| 社債及び借入金 | 3,404,400 | 3,582,846 |
| その他の金融負債 | 19,811 | 44,151 |
| 未払法人所得税 | 24,367 | 14,370 |
| ポイント引当金 | 132,627 | 137,157 |
| 利息返還損失引当金 | 11,794 | 8,986 |
| その他の引当金 | 1,488 | 929 |
| 繰延税金負債 | 378 | 1,262 |
| その他の負債 | 65,362 | 77,818 |
| 売却目的で保有する資産に 直接関連する負債 | — | 11,135 |
| 負債合計 | 3,952,115 | 4,176,640 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 75,929 | 75,929 |
| 資本剰余金 | 93,947 | 92,607 |
| 利益剰余金 | 602,903 | 654,000 |
| 自己株式 | △96,356 | △117,285 |
| その他の資本の構成要素 | 29,254 | 56,405 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 705,678 | 761,657 |
| 非支配持分 | 13,350 | 14,906 |
| 資本合計 | 719,028 | 776,564 |
| 負債及び資本合計 | 4,671,143 | 4,953,204 |

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 収益 | | |
| ペイメント事業収益 | 248,315 | 270,726 |
| リース事業収益 | 13,344 | 14,780 |
| ファイナンス事業収益 | 73,652 | 84,458 |
| 不動産関連事業収益 | 67,536 | 70,987 |
| グローバル事業収益 | 48,206 | 59,611 |
| エンタテインメント事業収益 | 35,438 | 38,623 |
| 金融収益 | 5,744 | 7,084 |
| 収益合計 | 492,238 | 546,271 |
| (うち、金利収益 ※) | 186,866 | 215,841 |
| 原価 | | |
| ファイナンス事業原価 | 1,110 | 1,774 |
| 不動産関連事業原価 | 39,536 | 40,129 |
| エンタテインメント事業原価 | 28,773 | 31,597 |
| 原価合計 | 69,419 | 73,501 |
| 純収益 | 422,818 | 472,770 |
| 販売費及び一般管理費 | 261,698 | 274,260 |
| 金融資産の減損 | 43,283 | 62,424 |
| 金融費用 | 39,770 | 51,090 |
| 償却原価で測定する金融資産の 認識の中止により生じた利得 | 662 | 811 |
| 持分法による投資利益 | 13,030 | 12,768 |
| その他の収益 | 5,304 | 5,210 |
| その他の費用 | 4,275 | 12,595 |
| 税引前利益 | 92,786 | 91,190 |
| 法人所得税費用 | 25,435 | 27,595 |
| 当期利益 | 67,350 | 63,595 |
| 当期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 66,397 | 62,751 |
| 非支配持分 | 952 | 844 |
| 当期利益 | 67,350 | 63,595 |
| 1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益 | | |
| 基本的1株当たり当期利益(円) | 423.02 | 432.17 |
| 希薄化後1株当たり当期利益(円) | 422.19 | 431.65 |

(※) IFRS第9号「金融商品」に基づいて、実効金利法により測定した金利収益を表示しております。

税引前利益から事業利益への調整表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 税引前利益 | 92,786 | 91,190 |
| 調整項目(持分法による投資利益) | △240 | △126 |
| 調整項目(その他の収益) | △1,902 | △1,780 |
| 調整項目(その他の費用) | 3,043 | 11,099 |
| 金融資産に係る実効金利法適用による調整額 | △65 | 1,615 |
| 小計 | 835 | 10,808 |
| 事業利益 | 93,621 | 101,999 |

(3) 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|--|--|--|
| 当期利益 | 67,350 | 63,595 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振り替えられることのない項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 資本性金融商品の公正価値の純変動額 | 247 | 6,487 |
| 確定給付制度の再測定 | △17 | 17 |
| 持分法によるその他の包括利益 | △10 | 2,309 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 負債性金融商品の公正価値の純変動額 | 126 | △56 |
| キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分 | 7,956 | 18,292 |
| 在外営業活動体の外貨換算差額 | △8,572 | 5,652 |
| 持分法によるその他の包括利益 | △860 | 721 |
| 税引後その他の包括利益合計 | △1,130 | 33,425 |
| 当期包括利益 | 66,220 | 97,020 |
| 当期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 65,736 | 96,315 |
| 非支配持分 | 483 | 705 |
| 当期包括利益 | 66,220 | 97,020 |

(4) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | 合計 | 非支配持分 | 合計 |
|------------------------|----------------|--------|---------|---------|-------------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | | | |
| 2024年4月1日時点の残高 | 75,929 | 93,178 | 542,602 | △47,767 | 41,110 | 705,053 | 12,558 | 717,611 |
| 当期利益 | | | 66,397 | | | 66,397 | 952 | 67,350 |
| その他の包括利益 | | | | | △661 | △661 | △469 | △1,130 |
| 当期包括利益 | — | — | 66,397 | — | △661 | 65,736 | 483 | 66,220 |
| 自己株式の取得 | | | | △48,626 | | △48,626 | | △48,626 |
| 株式に基づく報酬取引 | | 897 | | 36 | | 934 | | 934 |
| 配当金 | | | △17,288 | | | △17,288 | △108 | △17,397 |
| その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替 | | | 11,191 | | △11,191 | — | | — |
| 子会社の支配喪失に伴う変動 | | | | | | — | △16 | △16 |
| 支配継続子会社に対する持分変動 | | △103 | | | △3 | △106 | 433 | 326 |
| その他 | | △25 | | | | △25 | | △25 |
| 所有者との取引額合計 | — | 768 | △6,097 | △48,589 | △11,195 | △65,112 | 308 | △64,804 |
| 2025年3月31日時点の残高 | 75,929 | 93,947 | 602,903 | △96,356 | 29,254 | 705,678 | 13,350 | 719,028 |

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | 合計 | 非支配持分 | 合計 |
|------------------------|----------------|--------|---------|----------|-------------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | | | |
| 2025年4月1日時点の残高 | 75,929 | 93,947 | 602,903 | △96,356 | 29,254 | 705,678 | 13,350 | 719,028 |
| 当期利益 | | | 62,751 | | | 62,751 | 844 | 63,595 |
| その他の包括利益 | | | | | 33,564 | 33,564 | △139 | 33,425 |
| 当期包括利益 | — | — | 62,751 | — | 33,564 | 96,315 | 705 | 97,020 |
| 自己株式の取得 | | | | △21,589 | | △21,589 | | △21,589 |
| 自己株式の処分 | | 157 | | 604 | | 762 | | 762 |
| 株式に基づく報酬取引 | | 554 | | 56 | | 611 | | 611 |
| 配当金 | | | △18,062 | | | △18,062 | △145 | △18,207 |
| その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替 | | | 6,408 | | △6,408 | — | | — |
| 支配継続子会社に対する持分変動 | | △2,019 | | | △4 | △2,024 | 997 | △1,026 |
| その他 | | △33 | | | | △33 | | △33 |
| 所有者との取引額合計 | — | △1,339 | △11,653 | △20,928 | △6,413 | △40,335 | 851 | △39,484 |
| 2026年3月31日時点の残高 | 75,929 | 92,607 | 654,000 | △117,285 | 56,405 | 761,657 | 14,906 | 776,564 |

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|---|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前利益 | 92,786 | 91,190 |
| 減価償却費及び償却費 | 33,595 | 33,801 |
| 減損損失(又は戻入れ) | 670 | 1,099 |
| 売却目的で保有する処分グループを売却コスト控除後の公正価値で測定したことにより認識した損失 | — | 5,118 |
| 受取利息及び受取配当金 | △6,819 | △8,023 |
| 支払利息 | 37,469 | 49,050 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △13,030 | △12,768 |
| 持分法投資に係る減損損失 | — | 1,677 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △149 | — |
| 関係会社株式の売却に関連する損失 | — | 2,659 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 2,241 | 141 |
| 営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加) | △286,481 | △258,809 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △7,958 | △3,347 |
| 営業投資有価証券の増減額(△は増加) | △16,748 | △4,817 |
| 営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少) | △38,615 | 4,032 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | 4,680 | 4,529 |
| 利息返還損失引当金の増減額(△は減少) | △3,436 | △2,807 |
| 金融保証負債の増減額(△は減少) | 230 | △159 |
| その他 | 1,354 | 40,996 |
| (小計) | △200,211 | △56,438 |
| 利息及び配当金の受取額 | 11,555 | 8,878 |
| 利息の支払額 | △35,986 | △47,131 |
| 法人所得税の還付額 | 69 | 246 |
| 法人所得税の支払額 | △24,601 | △43,213 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △249,174 | △137,657 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|---|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △902 | △972 |
| 投資有価証券の売却等による収入 | 26,174 | 14,759 |
| 関係会社株式の売却による収入 | — | 6,805 |
| 有形固定資産及び無形資産の取得による支出 | △20,809 | △18,129 |
| 有形固定資産及び無形資産の売却による収入 | 1,859 | 17 |
| 投資不動産の取得による支出 | △38,115 | △33,108 |
| 投資不動産の売却による収入 | 4,890 | 4,768 |
| 子会社の取得による支出 | △34 | — |
| 貸付けによる支出 | △16,342 | △12,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 17,810 | 15,524 |
| 定期預金の預入による支出 | △52,282 | △17,643 |
| 定期預金の払戻による収入 | 63,296 | 17,409 |
| その他 | △796 | △3,402 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △15,252 | △25,970 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | 26,747 | 2,236 |
| コマーシャル・ペーパーの純増減額 （△は減少） | △8,883 | △105,308 |
| 債権流動化借入金（短期）の純増減額（△は減少） | 31,000 | 75,000 |
| 債権流動化借入金（長期）による調達収入 | 8,649 | 67,059 |
| 債権流動化借入金（長期）の返済による支出 | △44,946 | △19,878 |
| 長期借入れによる収入 | 483,862 | 427,765 |
| 長期借入金の返済による支出 | △259,926 | △310,750 |
| 社債の発行による収入 | 190,132 | 112,043 |
| 社債の償還による支出 | △60,000 | △65,000 |
| リース負債の返済による支出 | △3,823 | △2,507 |
| 非支配持分からの払込による収入 | 730 | 108 |
| 自己株式の取得による支出 | △48,489 | △21,511 |
| 配当金の支払額 | △17,288 | △18,062 |
| その他 | △512 | △1,100 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 297,251 | 140,092 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △2,170 | △984 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 30,654 | △24,520 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 108,745 | 139,399 |
| 売却目的で保有する資産への振替に伴う 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | — | △1,225 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 139,399 | 113,654 |

(6) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

12ページ(セグメント情報)に記載のとおり、当連結会計年度より、「ペイメント事業」に含まれていた家賃保証事業を「ファイナンス事業」に変更しております。このセグメントの表示方法の変更を反映させるため、連結損益計算書において、家賃保証事業の収益を「ペイメント事業収益」から「ファイナンス事業収益」へ組替えを行っております。これにより、前連結会計年度の「ファイナンス事業収益」が3,181百万円増加し、「ペイメント事業収益」が同額減少しております。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に市場及び顧客提供サービス別を基礎として、それぞれの顧客と直結した事業活動を展開しております。これらを踏まえ、当社グループの報告セグメントは、市場及び顧客提供サービス別に「ペイメント事業」「リース事業」「ファイナンス事業」「不動産関連事業」「グローバル事業」「エンタテインメント事業」から構成されております。

ペイメント事業は、主に当社グループの主要セグメントであるクレジットカード事業及びクレジットカード事業と密接に関連する各種周辺事業から構成されております。

リース事業は、事務用機器等の賃貸を中心としたリース事業を展開しております。

ファイナンス事業は、信用保証事業及びファイナンス関連事業から構成されております。

不動産関連事業は、不動産事業及び不動産賃貸事業等から構成されております。

グローバル事業は、レンディング事業及びインベストメント事業を展開しております。

エンタテインメント事業は、遊技場の運営を中心としたアミューズメント事業を展開しております。

なお、当連結会計年度より、2025年6月に行った組織改定に伴い、「ペイメント事業」に含まれていた家賃保証事業を「ファイナンス事業」に含めて記載する方法に変更しております。

上記のセグメント変更に伴い、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に組替えて表示しております。

また、後述するアミューズメント事業の譲渡により、翌連結会計年度の期首よりエンタテインメント事業の区分を廃止し、ペイメント事業への集約を予定しております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | | 調整額 (注) 2 | 連結 |
|----------------------------|-------------|--------|--------------|-------------|-------------|-----------------|---------|--------------|---------|
| | ペイメント 事業 | リース事業 | ファイナンス 事業 | 不動産関連 事業 | グローバル 事業 | エンタテイン メント事業 | 合計 | | |
| 収益 | | | | | | | | | |
| 外部顧客に対する 収益 | 250,717 | 13,344 | 73,670 | 67,546 | 51,520 | 35,438 | 492,238 | — | 492,238 |
| セグメント間の 内部収益 | 2,098 | 1 | — | 173 | — | 0 | 2,274 | △2,274 | — |
| 計 | 252,815 | 13,346 | 73,670 | 67,720 | 51,520 | 35,438 | 494,512 | △2,274 | 492,238 |
| 純収益 | 252,815 | 13,346 | 72,560 | 28,295 | 51,520 | 6,665 | 425,203 | △2,385 | 422,818 |
| セグメント利益 (事業利益) (注) 1 | 30,065 | 4,110 | 38,938 | 16,273 | 3,384 | 1,420 | 94,191 | △570 | 93,621 |
| 調整項目 | — | — | — | — | — | — | — | — | △835 |
| 税引前利益 | — | — | — | — | — | — | — | — | 92,786 |

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | | 調整額 (注) 2 | 連結 |
|--|-------------|--------|--------------|-------------|-------------|-----------------|---------|--------------|---------|
| | ペイメント 事業 | リース事業 | ファイナンス 事業 | 不動産関連 事業 | グローバル 事業 | エンタテイン メント事業 | 合計 | | |
| 収益 | | | | | | | | | |
| 外部顧客に対する 収益 | 274,965 | 14,780 | 84,476 | 70,987 | 62,438 | 38,623 | 546,271 | — | 546,271 |
| セグメント間の 内部収益 | 2,263 | 2 | 12 | 286 | — | 0 | 2,565 | △2,565 | — |
| 計 | 277,229 | 14,782 | 84,489 | 71,274 | 62,438 | 38,623 | 548,837 | △2,565 | 546,271 |
| 純収益 | 277,229 | 14,782 | 82,715 | 31,260 | 62,438 | 7,026 | 475,452 | △2,682 | 472,770 |
| セグメント利益 (事業利益) 又は セグメント損失 (事業損失) (△) (注) 1 | 30,625 | 4,670 | 47,306 | 19,240 | △1,428 | 2,590 | 103,005 | △1,006 | 101,999 |
| 調整項目 | — | — | — | — | — | — | — | — | △10,808 |
| 税引前利益 | — | — | — | — | — | — | — | — | 91,190 |

(注) 1 事業利益又は事業損失(△)は、一定の調整項目を税引前利益に加減算することにより算出しております。調整項目は、収益費用の性質や発生頻度等を考慮の上、当社グループが業績の有用な比較情報を提供し、事業が管理されている方法を適切に反映するとの判断に基づき決定しております。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

セグメント利益（事業利益）から税引前利益への調整表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|---|--|--|
| セグメント利益（事業利益） | 93,621 | 101,999 |
| 金融資産に係る実効金利法適用による調整額 | 65 | △1,615 |
| 調整項目（持分法による投資利益） | 240 | 126 |
| 負ののれん発生益 | 240 | 126 |
| 調整項目（その他の収益） | 1,902 | 1,780 |
| 投資有価証券評価益（株式等） | — | 878 |
| 固定資産売却益 | 1,731 | 721 |
| 関係会社株式の売却に関連する利益 | — | 166 |
| その他 | 171 | 13 |
| 調整項目（その他の費用） | △3,043 | △11,099 |
| 売却目的で保有する処分グループを売却コスト控除後の 公正価値で測定したことにより認識した損失 | — | △5,118 |
| 関係会社株式の売却に関連する損失 | — | △2,659 |
| 持分法投資に係る減損損失 | △512 | △1,677 |
| 非金融資産の減損損失 | △670 | △1,099 |
| 固定資産処分損 | △159 | △93 |
| 固定資産売却損 | △335 | — |
| 投資有価証券評価損（株式等） | △1,338 | — |
| その他 | △26 | △452 |
| 調整項目 合計 | △835 | △10,808 |
| 税引前利益 | 92,786 | 91,190 |

(売却目的で保有する資産)

売却目的で保有する資産及び売却目的で保有する資産に直接関連する負債の内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

| 売却目的で保有する資産 | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| 現金及び現金同等物 | — | 1,225 |
| 営業債権及びその他の債権 | — | 116 |
| 棚卸資産 | — | 141 |
| 投資有価証券 | — | 938 |
| その他の金融資産 | — | 1,683 |
| 有形固定資産 | — | 2,734 |
| 使用権資産 | — | 4,744 |
| 無形資産 | — | 226 |
| 投資不動産 | 1,419 | 1,522 |
| 繰延税金資産 | — | 299 |
| その他の資産 | — | 133 |
| 合計 | 1,419 | 13,766 |

(単位：百万円)

| 売却目的で保有する資産に直接関連する負債 | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 営業債務及びその他の債務 | — | 651 |
| 社債及び借入金 | — | 7,925 |
| その他の金融負債 | — | 57 |
| 未払法人所得税 | — | 365 |
| その他の引当金 | — | 981 |
| その他の負債 | — | 1,153 |
| 合計 | — | 11,135 |

前連結会計年度における売却目的で保有する資産は、不動産関連事業セグメントにおいて、保有する投資不動産の売却を決議したことに伴い、当該資産を「売却目的で保有する資産」に振り替えたものであります。また、売却費用控除後の公正価値（売却予定価額）が帳簿価額を上回っていたため、当該資産は帳簿価額で測定しております。

なお、当該資産の売却は当連結会計年度中に完了しております。

当連結会計年度における主な売却目的で保有する資産及び直接関連する負債は、グループ再編の一環として当社の連結子会社である株式会社コンチェルト（以下「コンチェルト社」といいます。）について、アミューズメント事業を除く事業を会社分割により新たに設立する当社完全子会社である株式会社セゾンプライム（以下「セゾンプライム社」といいます。）に承継させうえて、当社が保有するコンチェルト社の株式の全てをコンチェルト社の代表取締役である江口隆光氏（以下「江口氏」といいます。）に譲渡することを決議し、2025年12月19日付で江口氏との間で株式譲渡契約を締結したことに伴い、コンチェルト社のアミューズメント事業に係る資産及び負債を売却目的保有に分類し、帳簿価額と売却コスト控除後の公正価値のいずれか低い金額で測定しております。なお、当該売却目的保有に分類した処分グループは、エンタテインメント事業セグメントに属しております。

また、2026年4月1日付で上記会社分割を実施し、アミューズメント事業はコンチェルト社が継続し、不動産賃貸事業及びその他の事業はセゾンプライム社が承継しております。これに伴い、当該株式譲渡は完了しており、翌連結会計年度より、コンチェルト社を当社グループの連結の範囲から除外し、エンタテインメント事業の区分は廃止する予定であります。

当該資産については当連結会計年度において、5,118百万円の減損損失を計上しており、連結損益計算書の「その他の費用」に含めております。

(1株当たり情報)

(1) 基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎

| | | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|------------------------------|-------|--|--|
| 親会社の所有者に帰属する当期利益 | (百万円) | 66,397 | 62,751 |
| 親会社の普通株主に帰属しない当期利益 | (百万円) | — | — |
| 基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益 | (百万円) | 66,397 | 62,751 |
| 加重平均普通株式数 | (千株) | 156,962 | 145,199 |
| 基本的1株当たり当期利益 | (円) | 423.02 | 432.17 |

(2) 希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎

| | | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-------------------------------|-------|--|--|
| 基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益 | (百万円) | 66,397 | 62,751 |
| 当期利益調整額 | (百万円) | △129 | △75 |
| 希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益 | (百万円) | 66,268 | 62,675 |
| 加重平均普通株式数 | (千株) | 156,962 | 145,199 |
| 普通株式増加数 | (千株) | — | — |
| 希薄化後の加重平均普通株式数 | (千株) | 156,962 | 145,199 |
| 希薄化後1株当たり当期利益 | (円) | 422.19 | 431.65 |

(重要な後発事象)

(自己株式消却の決議)

当社は、2026年5月15日開催の取締役会において、下記のとおり自己株式を消却することを決議いたしました。

(1) 自己株式の消却を行う理由

「2024-2026年度クレディセゾングループ中期経営計画」の進捗、財務状況の見通しや株価状況等を勘案し、資本政策の一環として、自己株式の消却を決定いたしました。

(2) 消却の内容

| | |
|-------------|------------------------------------|
| ① 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ② 消却する株式の総数 | 24,342,202株 (消却前の発行済株式総数の13.1%) |
| ③ 消却予定日 | 2026年5月29日 |

(ご参考)

| | |
|----------------|------------------|
| 消却後の発行済株式総数 | 161,102,570株 |
| 消却後の当社所有の自己株式数 | 16,110,257株 (予定) |

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2025年3月31日) | 当事業年度 (2026年3月31日) |
|-------------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 75,827 | 61,441 |
| 割賦売掛金 | 1,507,320 | 1,496,165 |
| 営業貸付金 | 1,152,180 | 1,149,641 |
| リース投資資産 | 301,295 | 330,101 |
| 営業投資有価証券 | 75,607 | 80,346 |
| 商品 | 104 | 3,909 |
| 貯蔵品 | 2,275 | 1,959 |
| 前払費用 | 2,914 | 3,196 |
| 関係会社短期貸付金 | 542,522 | 636,785 |
| 1年内回収予定の長期貸付金 | — | 76 |
| 1年内回収予定の関係会社長期貸付金 | — | 3,582 |
| 未収入金 | 39,473 | 47,829 |
| その他 | 12,724 | 13,254 |
| 貸倒引当金 | △41,747 | △44,312 |
| 流動資産合計 | 3,670,501 | 3,783,977 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 5,269 | 5,443 |
| 車両運搬具（純額） | 0 | 0 |
| 器具備品（純額） | 2,156 | 1,625 |
| 土地 | 6,643 | 6,641 |
| リース資産（純額） | 16 | 4 |
| 建設仮勘定 | 225 | 326 |
| 有形固定資産合計 | 14,312 | 14,041 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 110,082 | 96,457 |
| ソフトウェア仮勘定 | 1,782 | 4,689 |
| その他 | 277 | 283 |
| 無形固定資産合計 | 112,142 | 101,430 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 53,724 | 53,663 |
| 関係会社株式 | 168,658 | 182,643 |
| その他の関係会社有価証券 | 3,653 | 2,578 |
| 出資金 | 0 | 0 |
| 関係会社出資金 | 9,427 | 9,427 |
| 長期貸付金 | 10,076 | 10,000 |
| 関係会社長期貸付金 | 11,424 | 5,750 |
| 長期前払費用 | 7,243 | 7,250 |
| 差入保証金 | 1,105 | 1,101 |
| 繰延税金資産 | 41,125 | 39,704 |
| その他 | 5,498 | 9,206 |
| 貸倒引当金 | △9 | △9 |
| 投資その他の資産合計 | 311,927 | 321,317 |
| 固定資産合計 | 438,382 | 436,789 |
| 繰延資産 | | |
| 社債発行費 | 2,889 | 2,701 |
| 繰延資産合計 | 2,889 | 2,701 |
| 資産合計 | 4,111,773 | 4,223,468 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2025年3月31日) | 当事業年度 (2026年3月31日) |
|------------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 287,534 | 289,760 |
| 短期借入金 | 275,171 | 275,270 |
| 関係会社短期借入金 | 9,020 | 10,983 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 153,820 | 141,779 |
| 1年内償還予定の社債 | 65,000 | 130,000 |
| コマーシャル・ペーパー | 428,000 | 315,000 |
| 1年内返済予定の債権流動化借入金 | 17,471 | 24,658 |
| リース債務 | 12 | 5 |
| 未払金 | 2,073 | 4,453 |
| 未払費用 | 24,504 | 28,828 |
| 未払法人税等 | 19,142 | 7,290 |
| 契約負債 | 6,118 | 7,985 |
| 預り金 | 12,047 | 21,296 |
| 前受収益 | 3,691 | 5,665 |
| 賞与引当金 | 5,571 | 6,608 |
| 役員賞与引当金 | 106 | 128 |
| 利息返還損失引当金 | 3,439 | 2,059 |
| 商品券回収損失引当金 | 125 | 124 |
| その他 | 5,593 | 5,493 |
| 流動負債合計 | 1,318,444 | 1,277,390 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 632,467 | 607,195 |
| 長期借入金 | 1,298,509 | 1,404,850 |
| 債権流動化借入金 | 204,815 | 219,922 |
| 債権流動化関係会社長期借入金 | — | 25,000 |
| リース債務 | 5 | 0 |
| 契約負債 | 912 | — |
| 債務保証損失引当金 | 7,668 | 8,094 |
| ポイント引当金 | 132,627 | 137,157 |
| 利息返還損失引当金 | 7,453 | 6,430 |
| 受入保証金 | 829 | 8,606 |
| その他 | 500 | 211 |
| 固定負債合計 | 2,285,788 | 2,417,466 |
| 負債合計 | 3,604,233 | 3,694,857 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 75,929 | 75,929 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 82,497 | 82,497 |
| その他資本剰余金 | 17 | 34 |
| 資本剰余金合計 | 82,514 | 82,531 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 3,020 | 3,020 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 331,455 | 364,455 |
| 繰越利益剰余金 | 88,070 | 91,818 |
| 利益剰余金合計 | 422,545 | 459,293 |
| 自己株式 | △93,115 | △114,570 |
| 株主資本合計 | 487,873 | 503,183 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 18,919 | 21,642 |
| 繰延ヘッジ損益 | 747 | 3,785 |
| 評価・換算差額等合計 | 19,666 | 25,427 |
| 純資産合計 | 507,540 | 528,611 |
| 負債純資産合計 | 4,111,773 | 4,223,468 |

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 営業収益 | | |
| ペイメント事業収益 | | |
| 包括信用購入あっせん収益 | 164,528 | 178,791 |
| カードキャッシング収益 | 24,478 | 24,172 |
| 証書ローン収益 | 208 | 151 |
| 業務代行収益 | 30,250 | 32,149 |
| ペイメント関連収益 | 15,453 | 19,861 |
| ペイメント事業収益 | 234,919 | 255,126 |
| リース事業収益 | 13,440 | 14,884 |
| ファイナンス事業利益 | | |
| 信用保証収益 | 15,344 | 15,639 |
| ファイナンス関連収益 | 36,413 | 41,449 |
| ファイナンス事業収益 | 51,758 | 57,088 |
| ファイナンス関連原価 | 1,110 | 0 |
| ファイナンス事業原価 | 1,110 | 0 |
| ファイナンス事業利益 | 50,648 | 57,087 |
| 不動産関連事業利益 | | |
| 不動産関連事業収益 | 134 | 34 |
| 不動産関連事業原価 | 2 | 0 |
| 不動産関連事業利益 | 131 | 33 |
| 金融収益 | 10,926 | 16,725 |
| 営業収益合計 | 310,066 | 343,857 |
| 営業費用 | | |
| 販売費及び一般管理費 | 242,409 | 259,284 |
| 金融費用 | | |
| 支払利息 | 17,966 | 26,484 |
| その他 | 2,508 | 2,552 |
| 金融費用合計 | 20,475 | 29,037 |
| 営業費用合計 | 262,885 | 288,321 |
| 営業利益 | 47,181 | 55,536 |
| 営業外収益 | 7,919 | 7,095 |
| 営業外費用 | 317 | 569 |
| 経常利益 | 54,783 | 62,061 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 18,580 | 10,565 |
| 関係会社株式売却益 | 288 | 3,949 |
| 関係会社清算益 | — | 1 |
| 固定資産売却益 | 92 | 0 |
| 特別利益合計 | 18,961 | 14,517 |
| 特別損失 | | |
| 関係会社株式評価損 | 1,304 | 1,448 |
| 関係会社整理損 | — | 600 |
| 投資有価証券評価損 | 999 | 461 |
| 投資有価証券売却損 | 33 | 193 |
| 固定資産処分損 | 128 | 11 |
| 固定資産売却損 | 4 | 0 |
| 関係会社株式売却損 | — | 0 |
| 特別損失合計 | 2,470 | 2,716 |
| 税引前当期純利益 | 71,275 | 73,862 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 24,229 | 20,318 |
| 法人税等調整額 | △5,572 | △1,266 |
| 法人税等合計 | 18,657 | 19,051 |
| 当期純利益 | 52,617 | 54,811 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | | | |
|---------------------|--------|--------|----------|---------|-------|----------|---------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | | |
| | | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 75,929 | 82,497 | — | 82,497 | 3,020 | 327,455 | 56,740 | 387,215 | △44,662 | 500,980 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 別途積立金の積立 | | | | | | 4,000 | △4,000 | — | | — |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △17,288 | △17,288 | | △17,288 |
| 当期純利益 | | | | | | | 52,617 | 52,617 | | 52,617 |
| 自己株式の取得 | | | 0 | 0 | | | | | △48,490 | △48,489 |
| 自己株式の処分 | | | 16 | 16 | | | | | 37 | 53 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | | | — |
| 当期変動額合計 | — | — | 17 | 17 | — | 4,000 | 31,329 | 35,329 | △48,453 | △13,106 |
| 当期末残高 | 75,929 | 82,497 | 17 | 82,514 | 3,020 | 331,455 | 88,070 | 422,545 | △93,115 | 487,873 |

| | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------|------------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | 31,483 | 19 | 31,503 | 532,483 |
| 当期変動額 | | | | |
| 別途積立金の積立 | | | | — |
| 剰余金の配当 | | | | △17,288 |
| 当期純利益 | | | | 52,617 |
| 自己株式の取得 | | | | △48,489 |
| 自己株式の処分 | | | | 53 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △12,563 | 727 | △11,836 | △11,836 |
| 当期変動額合計 | △12,563 | 727 | △11,836 | △24,943 |
| 当期末残高 | 18,919 | 747 | 19,666 | 507,540 |

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | | | |
|---------------------|--------|--------|----------|---------|-------|----------|---------|---------|----------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | | |
| | | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 75,929 | 82,497 | 17 | 82,514 | 3,020 | 331,455 | 88,070 | 422,545 | △93,115 | 487,873 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 別途積立金の積立 | | | | | | 33,000 | △33,000 | — | | — |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △18,062 | △18,062 | | △18,062 |
| 当期純利益 | | | | | | | 54,811 | 54,811 | | 54,811 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | | △21,511 | △21,511 |
| 自己株式の処分 | | | 17 | 17 | | | | | 56 | 73 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | | | — |
| 当期変動額合計 | — | — | 17 | 17 | — | 33,000 | 3,748 | 36,748 | △21,455 | 15,310 |
| 当期末残高 | 75,929 | 82,497 | 34 | 82,531 | 3,020 | 364,455 | 91,818 | 459,293 | △114,570 | 503,183 |

| | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------|------------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | 18,919 | 747 | 19,666 | 507,540 |
| 当期変動額 | | | | |
| 別途積立金の積立 | | | | — |
| 剰余金の配当 | | | | △18,062 |
| 当期純利益 | | | | 54,811 |
| 自己株式の取得 | | | | △21,511 |
| 自己株式の処分 | | | | 73 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 2,722 | 3,038 | 5,760 | 5,760 |
| 当期変動額合計 | 2,722 | 3,038 | 5,760 | 21,070 |
| 当期末残高 | 21,642 | 3,785 | 25,427 | 528,611 |

5. その他

(1) 役員の異動

① 代表者の異動

該当事項はありません。

② その他の役員の異動

1. 新任取締役候補（2026年6月17日付予定）

取締役 藤井 信行

※藤井 信行は、社外取締役の候補者であります。

2. 補欠監査役候補（2026年6月17日付予定）

補欠監査役 伊藤 孝明

（現 伊藤孝明公認会計士事務所 代表（兼）株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ ベンチャーパートナー（兼）有限会社フロンティア伊藤 代表取締役（兼）日本公認会計士協会千葉会 副会長（兼）インテリジェント・サーフェス株式会社 社外監査役（兼）船橋市 包括外部監査人（兼）千葉市 包括外部監査人）

3. 退任予定取締役（2026年6月17日付予定）

取締役 坂口 英治

※坂口 英治は社外取締役であります。

(2) その他

該当事項はありません。